

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公開番号】特開2018-149171(P2018-149171A)

【公開日】平成30年9月27日(2018.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-037

【出願番号】特願2017-48725(P2017-48725)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/022 (2006.01)

A 6 1 B 5/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 6 3 5 A

A 6 1 B 5/02 3 1 0 V

A 6 1 B 5/02 6 3 4 E

A 6 1 B 5/02 6 3 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月28日(2020.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特定の被測定者から連続測定された血圧データと血圧以外の複数要素の測定データとを取得する情報取得部と、

前記情報取得部により取得した連続測定された血圧データから基準値以上の血圧変動の危険度を検出する血圧変動検出部と、

前記血圧変動検出部が検出する基準値以上の血圧変動の時間帯を含む拡大期間における血圧データと前記拡大期間における血圧以外の少なくとも1つの要素の測定データとを時間軸で対応づけ、前記血圧変動検出部が検出する基準値以上の血圧変動の時間帯を前記危険度別に色分けして表示装置にグラフ表示させる表示制御部と、

を有する情報処理装置。

【請求項2】

さらに、前記情報取得部が取得する血圧以外の各要素の測定データと前記血圧変動検出部が検出する基準値以上の血圧変動との関連性を判定する関連性判定部を有し、

前記表示制御部は、前記拡大期間における血圧データに対応づけて、前記関連性判定部によって基準値以上の血圧変動との関連性が高いと判定された要素の測定データを表示装置に表示させる、

請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記表示制御部は、操作者による拡大期間に表示する要素の指示に応じて、前記拡大期間における血圧データに対応づけて表示する要素を操作者が指定する要素に更新する、

請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記表示制御部は、操作者による拡大期間の指示に応じて、前記表示装置に表示させる拡大期間を操作者が指示する拡大期間に更新する、

請求項1乃至3の何れか1項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

さらに、特定の要素と基準値以上の血圧変動との相関関係を示す相関情報を生成する相関情報生成部を有し、

前記表示制御部は、操作者の表示指示に応じて前記相関情報生成部が生成する相関情報を前記表示装置に表示させる、

請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記情報取得部は、P T T 方式、トノメトリ方式、光学方式、電波方式、または、超音波方式の何れかの方式の血圧センサによって連続測定された血圧データを取得する、

請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

コンピュータに、

特定の被測定者から連続測定された血圧データと血圧以外の複数要素の測定データとを取得する機能と、

前記取得した連続測定された血圧データから基準値以上の血圧変動の危険度を検出する機能と、

前記検出する基準値以上の血圧変動の時間帯を含む拡大期間における血圧データと前記拡大期間における血圧以外の少なくとも 1 つの要素の測定データとを時間軸で対応づけ、
前記検出する基準値以上の血圧変動の時間帯を前記危険度別に色分けして表示装置にグラフ表示させる機能と、

を実行させるための情報処理プログラム。

【請求項 8】

前記血圧変動検出部は、前記血圧データから基準値以上の複数の血圧変動を検出し、

前記表示制御部は、前記複数の血圧変動の時間帯を含む拡大期間における血圧データと前記拡大期間における血圧以外の少なくとも 1 つの要素の測定データとを時間軸で対応づけて表示装置にグラフ表示させる、請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記検出する機能は、前記血圧データから基準値以上の複数の血圧変動を検出する機能であり、

前記表示させる機能は、前記複数の血圧変動の時間帯を含む拡大期間における血圧データと前記拡大期間における血圧以外の少なくとも 1 つの要素の測定データとを時間軸で対応づけて表示装置にグラフ表示させる機能である、請求項 7 に記載の情報処理プログラム。

。